

魂が響き合う白熱のコンサート ——

POWELL FLUTES
BOSTON

Wm. S. HAYNES CO
BOSTON, MASS.



Shigenori Kudo 工藤重典



Maxence Lariou マクサンス・ラリユー



András Adorján アンドラシュ・アドリアン

フルート3大巨匠

トリオコンサート



ピアノ: 占部 由美子
Piano : Yumiko Urabe
©Patricia Truchsess

Program

F.クーラウ／三重奏曲 ト短調 Op.13/2
F.Kuhlau/Trio in G minor Opus 13/2 for 3 Flutes

C.ドビュッシー／チェロとピアノのためのソナタ HN 633 (フルート版)
C.Debussy/Sonata D minor HN 633 (1915) for Cello and Piano

L.v.ベートーヴェン／三重奏曲 ト長調
L.v.Beethoven/Trio in G major for 3 Flutes

W.A.モーツァルト／2本のフルートとピアノのためのソナタ ニ長調 KV448
W.A.Mozart/Sonate D major KV448 for 2 Flutes and Piano

W.ポップ／ハンガリーへの挨拶 Op.407
W.Popp/Greetings to Hungary Opus 407 for Flute and Piano

G.Ph.テレマン／四重奏曲 ニ短調 TWV 43:d1
G.Ph.Telemann/Quartet D minor TWV 43:d1 for Flutes and Continuo

ほか

◎ 主 催

 株式会社 ドルチェ楽器
<https://www.dolce.co.jp>

◎ 後 援

パウエルフルート社 ヘインズフルート社 日本フルート協会 アジアフルート連盟



パウエルフルートジャパン

東京公演

2026. 1/26 [月] 7:00pm開演
(6:30pm開場)
杉並公会堂 大ホール

| チケット取扱い・お問合せ | パウエル・フルート・ジャパン ☎03-5339-8383

名古屋公演

2026. 1/27 [火] 7:00pm開演
(6:30pm開場)
ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

| チケット取扱い・お問合せ | ドルチェ楽器名古屋店 ☎050-5807-3564

大阪公演

2026. 1/30 [金] 7:00pm開演
(6:15pm開場)
住友生命いずみホール

| チケット取扱い・お問合せ | ドルチェ楽器大阪店 ☎06-6377-1117
● お席は全席指定です。 ● 未就学児の入場はご遠慮ください。

入場料 一般 ¥6,000 学生 ¥4,000
DMC会員 一般 ¥5,000 学生 ¥3,000

インターネットでコンサートチケットを事前にご購入できる「D-Ticket」はこちらから
※別途「LivePocket」への登録が必要となります。



フルート3大巨匠

トリオコンサート

マクサンス・ラリュー

Maxence Larrien



1934年マルセイユ生まれ。ジャン＝ピエール・ランパルの父、ジョセフ・ランパルに師事し、フレンチスクールの正統を受け継ぐ名手である。1951年にパリ国立高等音楽院フルート部門第1位、1953年に同院室内楽部門第1位を獲得。ジュネーヴ国際コンクール、ミュンヘン国際コンクールでも優勝を果たすなど、早くからその才能を高く評価される。1954年から66年までパリ・コミック・オペラのソロ・フルート奏者、66年から78年まではパリ・オペラ座管弦楽団に所属。プーランク、リヒテル、グリュミオー、モーリス・アンドレなど数多くの巨匠と共演し、録音枚数は約100枚、レコード大賞を15回受賞。

世界各国の音楽祭に招かれ、ジュリアード音楽院、ロンドン王立音楽院、イエール大学などでマスタークラスを行い、教育者としても多大な功績を残す。ミュンヘン、神戸、プラハなどの国際コンクールの審査員を務め、2001年にはジャン＝ピエール・ランパル国際フルートコンクールの審査委員長を務めた。1963年の初来日以来、日本でも数多くの公演、教育活動を展開している。2007年より、自身の名を冠した「マクサンス・ラリュー国際フルートコンクール」を主催、多くの優秀なフルート奏者を輩出している。

アンドラシュ・アドリアン

András Adorján



ブダペスト生まれ。幼少期をコペンハーゲンで過ごし、1974年よりミュンヘン在住。1968年にコペンハーゲンで歯学の学位を取得した後、ジャン＝ピエール・ランパルおよびオーレル・ニコレのもとでフルートを学ぶ。1970年から1988年にかけて、ストックホルム王立歌劇管弦楽団、ケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団、南西ドイツ放送交響楽団（バーデン＝バーデン）、バイエルン放送交響楽団など、ヨーロッパを代表するオーケストラで首席フルート奏者を歴任。1987年にはケルン音楽大学教授に就任し、1996年から2013年まではミュンヘン音楽・演劇大学で教鞭をとるなど、教育者としても多くの優秀なフルーティストを育ててきた。これまでに100枚を超える録音を行い、2009年には世界初のフルート専門事典『Lexikon der Flöte』（ラーベル出版社）を編集。2025年にはオックスフォード大学出版より『ヨアヒム・アンデルセン：練習曲を超えて』を共著で刊行した。フランツ＆カールドップラー兄弟によるフルート楽曲に関する研究にも特筆すべきものがあり、数多くの作品を自ら発見、校訂して発表している。神戸国際コンクールをはじめ、世界の主要なコンクールの審査員を歴任。日本での公演も数多く、数多くのファンを持つ。近年では、2018年にアメリカ、2019年に中国、2021年にクロアチアの各フルート協会より生涯功労賞を授与されるなど、世界的に高い評価を受けている。

工藤 重典

Shigenori Kudo



© 神谷 誠

恩師ランパルと演奏したCD、「夢の競演」が文化庁芸術祭賞を受賞。ほかに京都芸術祭賞、仏オベルネ名誉市民賞、伊flaut生涯功労賞などを受賞。1980年、第1回JPランパル国際フルートコンクールで優勝。同時にフランス大統領賞も受賞。現在、パリエコール・ノルマル教授、東京音楽大学特別招聘教授、昭和音楽大学客員教授として、後進の指導にもあたっている。

パリ国立高等音楽院を一等賞で卒業し、23歳の若さで第2回パリ国際フルートコンクールに優勝し、パリ、ロンドン、ウィーン、ミラノ、ローマ、ニューヨーク、モスクワ、ミュンヘン、東京など世界各地で演奏し、訪問した国は40ヶ国に及ぶ。CDは、マイスターミュージック、エラート、ソニークラシカル、フォンテック、ドイツグラモフォン、ナクソスレーベルなどからリリースされ、80タイトルを超える。秋山和慶、岩城宏之、井上道義、小澤征爾、外山雄三、尾高忠明、佐渡裕、またJ.P. ランパル、M. ロストロポーヴィチ、ホルスト・シュタイン、K. ペンデレツキ、J.F. パイヤール、ネヴィル・マリナーなどの名だたる指揮者と60曲以上のフルート協奏曲を演奏してきた。92年夏に長野県松本市でスタートしたサイトウキネン・オーケストラと水戸室内管弦楽団で20年間に渡り首席奏者、またオーケストラ・アンサンブル金沢で特任首席奏者を歴任。長寿番組「徹子の部屋」、またNHK「トップランナー」などのTV番組にも出演し話題を呼んだ。

ピアノ：占部 由美子

Yumiko Urabe



© Patricia Truchsess

福岡県出身。東京藝術大学附属高校、同大学、大学院修了後渡独、ミュンヘン音楽大学のクラウス・シルデ氏に師事。ダブリン（アイルランド）、ホセ・イトゥルビ（スペイン）国際ピアノコンクール入賞後ドイツを拠点とする。1988年よりミュンヘン音楽大学のコレペティートルとして器楽クラスの後進育成に努め、2006年に同音楽大学教授（Hon. Professor）の称号を得る。アンドラシュ・アドリアン（Fl）、アナ・チュマチェンコ（Vi）、タチアナ・ヴァシリエヴァ（Vc）と数多く共演。霧島、アフィニス夏の音楽祭、フルートコンヴェンション、その他多くのヨーロッパの音楽祭に参加。

2013年福岡県文化賞受賞。

福岡アクロス弦楽合奏団メンバー。ドイツ・クロンベルクアカデミー公式ピアニスト。